

平成 29 年度

国立大学法人東京医科歯科大学

大学院保健衛生学研究科

生体検査科学専攻

第 18 回体験型公開講座

健康寿命を延ばす 健康チェック

受講案内

国立大学法人東京医科歯科大学

公開講座

『健康寿命を延ばす 健康チェック』

講座の概要

日本は世界有数の長寿国家となりました。これからは、元気で活躍できる長寿社会、つまり「健康寿命」を伸ばしていくことが重要です。そのためには、正しい知識に基づいた健康チェックを、自身で行えること、それが大事です。

本公開講座は、講義を聞くだけにとどまらず、大学院生・大学生や教員が案内する検査体験ツアーといった実習形式で自らが参加して楽しく語り合いながら、御自分の健康状態をチェックできることが最大の特徴です。例年多くの方に参加をいただき、今年で18回目を迎えました。今年も、より多くの方に参加できるように、同内容の講座を土曜日と日曜日と2回行います。

今年の講義は、「肺がんについて」というタイトルで、生命機能情報解析学の角勇樹教授（呼吸器内科医）がお話をいたします。癌は日本人死亡原因の一位であり、臓器により分類すると肺癌による死者数が最も多いです。癌になりやすい人や治療法など解りやすく解説させていただきたいとぞんじます。

実習では、動脈硬化の大きな危険因子となるいわゆる生活習慣病のチェックや呼吸機能検査を例年通り行います。

検査データのみかたや日頃生活する上での注意点、病気のことなど気軽に臨床医に相談できる機会や体の模型をみるコーナーも設けています。

秋の一日、東京医科歯科大学になじんで医学の講座を受講し、皆様方の健康にお役立てください。

- 日 時 平成29年10月28日（土） 10:00～16:15 または
平成29年10月29日（日） 10:00～16:15
2日とも同じ内容です。どちらか御都合の良い日をお選び下さい。

- 場 所 東京医科歯科大学3号館
午前／医学部保健衛生学講義室(18階)
午後／医学部保健衛生学実習室(7階)及び医学部保健衛生学科検査学実習室(8階)
※当日は、同じ建物の2階受付で、名札・テキストを受け取ってから、18階の講義室へお越し下さい。※本学への車での来学はご遠慮願います。

- 募集人員 各日約65人（応募者多数の場合は先着順とさせていただきます。）

- 応募方法 郵便はがき、FAX又はE-mailで住所、氏名（フリガナ）、年齢、性別、電話番号、「健康チェック」受講希望と希望日（28日か29日）を記入して下記宛にお申し込み下さい。順次受講料お支払いなどの案内をお送りします。なお、お申し込み後の受講日の変更は原則できません。

※お預かりした個人情報に関しては、公開講座以外の目的には使用いたしません。

〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

東京医科歯科大学医学部事務部総務係

TEL 03-5803-5096（ダイヤルイン）

FAX 03-5803-0112 E-mail: syomu1.adm@tmd.ac.jp

- 締 切 日 平成29年9月29日（金）（消印有効）

※締切日以前に定員に達する場合がありますので、予めご了承ください。

- | | |
|------|---|
| ●受講料 | 6,200円（消費税込）
・後日送付しますお振込用紙により、 <u>銀行振込にてお支払願います。</u>
・領収書は振込控えをもって替えさせていただきますのでご了承下さい。
・納入にかかる振込手数料については別途ご負担ください。
・本学（医学部事務部総務係）へ直接現金を持参されることはご遠慮ください。
・ <u>一旦納入された受講料は、返金いたしません。</u> |
| ●その他 | 受講者には、開講日（10月28日ないし10月29日）に名札及びテキストをお渡しします。 |

『講義・実習の内容』

◆午前の部

10:00-10:10 ガイダンス

10:10-11:30 肺がんについて

角 勇樹 生命機能情報解析学教授

総合進行と司会 新井文子 先端血液検査学准教授

◆午後の部

13:00-16:15 実習) 試してみよう健康チェック

御自身も参加して実際に検査器具や検査薬を使って御希望の検査をしていただく実習体験です。教員や学生がご案内します。（以下、予定検査）

- ①動脈硬化症の検査：動脈硬化の度合（血管の硬さ）や詰りを検査します。
- ②骨粗鬆症の検査：装置に足を載せて超音波を当て、骨密度を測定します。
- ③血圧の測定：高血圧・低血圧症が疑われる時や、血圧のコントロール状態を把握するために測定します。複数の機種で測定します。
- ④体脂肪率・体格指数(BMI)の測定（カラダスキャン）：体内の脂肪分や肥満度、骨格筋率を測定します。
- ⑤血糖・尿糖測定、検尿：糖尿病が疑われる時や、血糖のコントロール状態を知るために測定します。尿中の蛋白や潜血の有無も調べ、腎臓の異常をスクリーニングします。
- ⑥パルスオキシメーター：呼吸器系の健康を知るため動脈血中酸素飽和度を測定します。
- ⑦呼吸機能検査：電子式診断用スパイロメーターで、閉塞性・拘束性など呼吸機能障害を検査します。
- ⑧下肢静脈血流測定・下肢静脈瘤の評価：両側下腿の脈派検査で、静脈の異常を発見します。
- ⑨認知症の検査：質問に対する応答形式の検査です。
携帯心電計なども展示します。

協賛:お茶の水会検査同窓会